

まわりの話題 topics

5月のできごと



沖永良部島の観光の拠点に

平成23年7月に発足した沖永良部島観光連盟の観光案内所が、和泊町玉城の出村精肉店横に設置され、5月1日に開所式がありました。案内所は、3人のスタッフが運営するほか、パンフレットやお土産なども取り揃えており、島のPRの拠点として活躍が期待されています。



ユリと磯の香りに包まれて

ウジジ浜にユリなどを植え、環境美化を行っている「花ともだちウジジ会」主催による野点（のだて）が、5月3日にウジジ浜でありました。野点とは、屋外でお茶などを入れて楽しむお茶会のことです。参加者はユリと磯の香りに包まれるなか、野点を楽しんでいました。



五月の祭典

第13回五月の祭典（文化協会青年部主催）が、5月25日、あしびの郷・ちなでありました。スペシャルゲストとして出演した「珍々VV」は、沖縄で唯一「島唄漫才」を行っており、二人の軽快なウチナー口による島唄漫才に、会場は爆笑の渦に巻き込まれていました。



フラワーコンテスト

知名町観光協会主催による第7回フラワーコンテストが、5月8日にありました。団体の部（8団体参加）では、正名字老人クラブ、個人の部（8人参加）では、正名字の上野富実さんがそれぞれ金賞に輝きました。上野さんは昨年が続いての金賞の受賞です。



エコキャップを贈呈

知名ジュニアベースボールクラブが、5月27日に、全員で収集したペットボトルのふたやプルタブを、エコキャップ運動を推進している青年連絡協議会に贈呈しました。同クラブは、町内の小学生を対象に野球教室を実施しています。（現在メンバー募集中です！）



大島地区交歓大会の出場権を獲得

第34回スポーツ少年団サッカー大会（大山総合グラウンド）及びバレーボール大会（町民体育館）が、5月19日にありました。サッカーは知名A、バレーボールは下平川Aがそれぞれ優勝し、7月に行われる大島地区交歓大会の出場権を獲得しました。